

# 英語学習者の調音ミスをテキストから検出するシステム

岸山 健

平成 31 年 1 月 20 日

本課題では自動音声認識でテキスト化された発話データから英語学習者の調音ミスを検出するシステムを提案する。  
これは論文です。

## 1 はじめに

この文書は、ごく基本的なレポートや論文の例を示すものです。実際にこのソースを入力してタイプセット（コンパイル）し、タイトル、著者名、本文、見出し、箇条書きがどのように表示されるかを確認してみましょう。

## 2 見出し

この文書の先頭にはタイトル、著者名、日付が出力されています。特定の日付を指定することもできます。

そして、セクションの見出しが出力されています。セクションの番号は自動的に付きます。

## 3 箇条書き

[ˌɛkspləˈneɪʃən]

(Kato, 1985; Yoshida, 2008; Nakatani, 2009)。

わからん

## 参考文献

- Kato, Y. (1985). Negative sentences in Japanese. *Sophia linguistica: working papers in linguistics*, pp. 1–229.
- Nakatani, K. (2009). Is the nesting effect caused by structural complexity or structural frequency? A case study of Japanese NPI processing. In *Poster presented at the 22nd Annual Meeting of the CUNY Conference on Human Sentence Processing, 2009*. University of California.
- Yoshida, M. (2008). When negative statements are easier. In Sano, T., Endo, M., Isobe, M., Otaki, K., Sugisaki, K., & Suzuki, T. (Eds.), *An Enterprise in Cognitive Science of Language: A Festschrift for Yukio Otsu*, pp. 585–598. Tokyo, Hitsuji Publishers.